

# 平成23年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 197

政策体系	41	事業分類	ソフト事業	所管部局	市民部 市民課
会計	一般会計	科目	3. 民生費 - 1. 社会福 - 2. 地域セ 現年		
事業名	地域センター管理運営費				
細事業名	南丹市文化センター運営審議会運営費				
評価表作成者				市民福祉部 市民課	森本 隆幸

## 1. 事業の概要

地域センターを活動拠点として、住民相談、地域福祉事業を展開し、講座の開設及び文化祭や地域住民の交流事業の審議および調整。

## 2. 事業の目的と必要性

### ① 施策で目指す目標との関連付け

地域センターの設置・活動状況を確認・精査し、より良い地域福祉事業の展開。

### ② 事業を実施する必要性

市内の対象施設の運営状況や各種事業の実施状況を把握すりことにより、市内施設の効率的活用等を図る上で必要。

## 3. 事業費の推移

	単位	平19決算	平20決算	平21決算	平22決算	平23予算	平24計画	平25計画
決算額または計画額	千円			190	188	302	302	302
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円			0	0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円		0	0	0	0	0
	国・府支出金	千円		0	0	0	0	0
	地方債	千円		0	0	0	0	0
	一般財源	千円		190	188	302	302	302
職員等の従事人員	人/年	—		0.25	0.20			
人件費	千円	—		2,149	1,628			
事業費総額	千円	—		2,338	1,816			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。  
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

## 4. 主な事業費の内訳

運営審議会委員報酬	181,500円
会議消耗品	6,590円

## 5. 事業結果の概要

審議会の実施 年間3回実施した。  
 第1回 平成22年5月27日（木） 施設見学を終えての自由発言と、地域に根ざした隣保館活動のあり方について論議した。 委員13名参加  
 第2回 平成22年11月2日（火） 今後の各館の目指す方向について問題提起した。 委員15名参加  
 第3回 平成23年2月25日（金） 隣保館活動のあり方についてたたき台を提示し論議した。 委員8名参加

## 6. 活動の詳細

(1) 第1回文化センター運営審議会		
平成22年度各センター事業計画説明、近隣地域の隣保館活動の現状紹介、市内施設見学を終えての自由発言、地域に根ざした隣保館活動のあり方について論議を行った。	平成22年5月27日（木）	本年度の事業計画を確認するとともに、近隣地域の状況を知るとともに、地域に根ざした隣保館活動のあり方などについて論議ができた。 委員13名 事務局10名
(2) 第2回文化センター運営審議会		
市内各センターの実情報告及び今後館の目指す方向について問題提起を行い論議した。	平成22年11月2日（火）	市内各センターの状況把握ができ、今後館の目指す方向が明らかになってきた。 委員15名 事務局11名
(3) 第3回文化センター運営審議会		
隣保館活動のあり方についての提言（たたき台）を提示し、意見具申に向けて議論した。	平成23年2月25日（金）	たたき台を提示したことにより、意見具申に向けての論議が深まった。 委員8名 事務局10名

## 7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

市内各センターの今後のあり方について議論を深めた。

### 【参考】過年度の評価

#### ■平成22年度の所属長評価

今年度から設置し南丹市管内の施設巡回等、市域内の施設状況把握を行った。

#### ■平成21年度の所属長評価